

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和 年 月 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市伏見区竹田流池町116番地	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 医療法人五木田病院 理事長 島崎 淳

京都市地球温暖化対策条例					■第49条第1項 □第49条第3項 □第52条第1項 □第52条第2項において準用する同条例第49条第3項の規定により提出します。	
工 事 の 種 別		■ 新築			□ 増築	
工事着工予定年月日		令和 4年 11月 7日				
工事完了予定年月日		令和 5年 10月 31日				
建築物 の概要	名 称	十条・五木田病院 新築工事				
	所 在 地	京都府京都市東山区福稲川原町1番11、福稲下高松町64番				
	構 造	R C 造	階 数	地 上 5 階 地 下 0 階		
	敷 地 面 積	3008.23平方メートル	高 さ	18.72メートル		
	建 築 面 積	1588.93平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	6079.65平方メートル (平方メートル)		
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル			
		ホ テ ル 等				
		病 院 等	6079.65平方メートル			
		物品販売業を営む 店舗等				
		事 務 所 等				
		学 校 等				
		飲 食 店 等				
		集 会 所 等				
工 場 等						
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.3 B+ランク				
設計者の住所及び氏名の公表について		■ 公表可 □ 公表不可				

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：吹付硬質ウレタンフォームA種1 外壁：硬質ウレタンフォーム
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	窓にLow-Eガラスを使用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明他、高効率設備採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネルの設置
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	再利用可能なユニット部材 (0Aフロア) を採用
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	内装材（腰壁）として地域産木材を使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器の設置
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数が長いダクト、配管材料を使用
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	床、壁は防汚性の高い材料を使用
■ 緑 化 の 実 施	京都市地球温暖化対策条例に基づく建築物等の緑化義務規定による緑地を確保
☐ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
■ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	GWP<50の断熱材を使用
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）